

令和7年 東京都女子柔道体重別選手権大会（第32回） 要項

1. 主催 公益財団法人 東京都柔道連盟
 2. 日時 令和7年5月18日（日） 開会式 午前10時00分
 3. 会場 講道館 新館7階 大道場
〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 道場受付 TEL 03-3818-4893
 4. 参加資格 (1) 体重区分は次の7階級とする。
① 48kg級 ② 52kg級 ③ 57kg級 ④ 63kg級
⑤ 70kg級 ⑥ 78kg級 ⑦ 78kg超級
★計量は、全階級とも令和7年5月17日（土）16時30分～17時30分に講道館新館2階教室において行います。（非公式計量は、16時00分～16時30分）
(2) 東京都に在住、在勤、または在学しており、東京都柔道連盟を通して全日本柔道連盟に登録している者
 5. 試合方法 体重別各階級ごとのトーナメント戦
 6. 審判規程 (1) 最新の国際柔道連盟試合審判規程による。
(2) 試合時間は4分間とする。
(3) 勝敗の判定基準は、「一本」と「技有」と「有効」のみとする。
「技有」2つで「合技一本」とする。
(4) 抑え込みは、5秒で「有効」、10秒で「技有」、20秒で「一本」とする。
(5) 直接もしくは累計による「反則負け」を除き、「指導」（1回目、2回目）の違いだけでは勝者は決定しない。
(6) 規定の試合時間が終了した時点で、試合両者にスコアがない場合、もしくはスコアが同等である場合、「指導」の有無にかかわらず、その試合はゴールデンスコアに突入する。
ゴールデンスコアに入る前の規定試合時間内に与えられたスコア、ならびに罰則は、引き続きスコアボードに反映される。
ゴールデンスコアにおいては、スコア又は「反則負け」によってのみ勝負が決まる。
ゴールデンスコア方式の延長戦では、「抑え込み」5秒で「有効、それまで」とする。
 7. 表彰 各階級の優勝者・準優勝者・3位(2名)を表彰します。
ただし、出場選手数により変更する場合があります。
 8. 参加申込 (1) 申込期限 令和7年4月18日（金）23時59分（連盟受信メールの表示時刻による）
(2) 申込方法 **Excelフォームによる電子メールでの申込み**（個人での申込みは不可）
申込先アドレス：**moshikomi@tojuren.or.jp**
* 申込み後、当連盟より申込完了メールおよび注意事項を送信します。
迷惑メールの対策などでドメイン設定を行っている場合は「@tojuren.or.jp」を受信できるように設定しておいて下さい。
- ★お申込みに際して ～ 前回大会より変更★

 1. 組み合わせ抽選は「柔道メンバーID」に基づいて行いますので、**ID番号（5から始まる9桁）**に誤りが無いことをご確認のうえお申込み下さい。（誤りがあった場合、**申込みを無効**としますのでご注意ください。）
 2. シード選手選定のため前回大会での入賞成績（1～3位のみ）を自己申告願います。（誤って申告された場合は、**シード権が得られない**ことがあります。）
 3. 申込後の内容変更（体重など）は**申込期限までしか受け付けません**のでご注意ください。
 4. 申込期限は**厳格に運用**させていただきますので、時間に余裕を持ってお申込み下さい。
 5. 申込書は指定された方法で指定されたアドレスあてにお送り下さい。（指定外のアドレスに送られた場合、**申込みを無効**としますのでご注意ください。）
- (3) 参加費 1人 3,000円
参加費は、計量日（大会前日）に**現金**（今回より変更）にてお支払い願います。
領収書はお支払いと引き換えにお渡します。
なお、**組み合わせ発表後の欠場**についても、参加費はお支払いいただきますのでご了承ください。
 - (4) 問合せ先 （公財）東京都柔道連盟 事務局 03-3818-5639/4246
9. 組み合わせ 令和7年4月30日（水）東京都柔道連盟ホームページに掲載予定

10. 保 険 (1) 主催者が参加者全員に対して傷害保険の加入手続きを行い、その費用を負担します。尚、万一の事故発生に備え、参加者各人が別途傷害保険に加入するなどして万全の事故対策をたてておいて下さい。
- (2) 大会中の不慮の負傷、疾病については応急処置を施すとともに、傷害保険の範囲内で責任を負うものとします。
- (3) 大会当日、参加者は健康保険証を必ず持参して下さい。
11. そ の 他 (1) 本大会の成績を国民スポーツ大会 女子選手の選考資料とします。
- (2) 大会申し合わせ事項により、試合が続く場合のインターバルは「4分間」とします。
- (3) 監督・コーチの服装
審判員に準じた服装（ジャケット・Yシャツ（白）・ネクタイ・スラックス）として下さい。なお、女性については、ブラウス（白）も可とし、ジャケットは任意、ネクタイは不要とします。違反者は即刻試合会場より退場していただきます。
- (4) 欠場
大会を欠場する選手は必ず医師または柔道整復師の証明書（原本）を大会当日までに主催者に提出して下さい。
組み合わせ発表後の欠場者には、参加費をお支払いいただきますのでご了承ください。
- (5) 観戦者
入場制限は設けていませんが、多数ご来場されて主催者が危険と判断した場合には入場制限をさせていただく場合があります。
- (6) ゼッケン
①参加選手は、着用する柔道衣に規定の大きさのゼッケンを正しく縫い付けて下さい。
②所属名は、全日本柔道連盟に登録した団体名として下さい。
③ゼッケンを取付けていない選手は、出場できません。
④広告付きゼッケンは不可とします。
⑤ゼッケンの仕様と縫い付け方
○サイズは、横30cm～35cm・縦25cm～30cm ○布地は白色（晒・太綾）
○書体は太いゴシック体又は明朝体で横書きとし、濃赤色。
○苗字（姓）は上側2/3、所属名は下側1/3
○縫い付けの位置は、後ろ襟から5cm～10cm下部とし、周囲と対角線に強い糸で縫いつける
- <図1>ゼッケンの縫付方

<図2>ゼッケンの縫付位置
- (7) 脳震盪対応
ジュニア（20歳未満）以下の選手および指導者は下記①～④を遵守して下さい。
- ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得る。
- ②大会中、脳震盪を受傷した者は継続して当該大会に出場することは不可。
（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）
- ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得る。
- ④当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し書面により事故報告書を提出する。
- (8) 個人情報、肖像権の取り扱い
申込書の提出をもって下記を了承されたものとして取扱います。
参加申込書に記載された個人情報・競技結果・大会中に撮影された写真または動画等の映像；大会プログラム・競技会場内外の掲示板等・都柔連ホームページ・都柔連Facebookに掲載される場合があります。また、その他報道機関等により新聞、雑誌、テレビ及び関連ホームページ等に公開される場合があります。大会時に撮影する映像を、審判員および指導者の技能向上のための研修会資料として使用する場合があります。